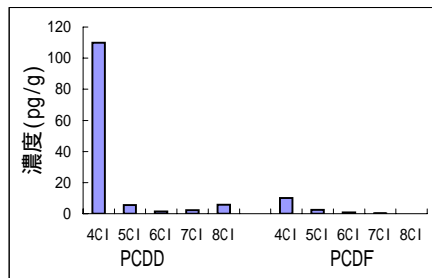


イガイ類  
平成10年度

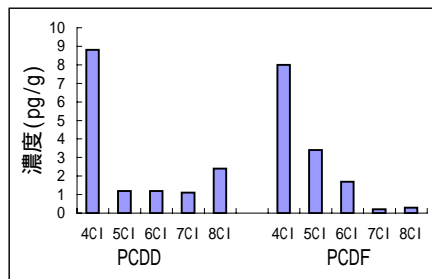
平成11年度

仙台湾

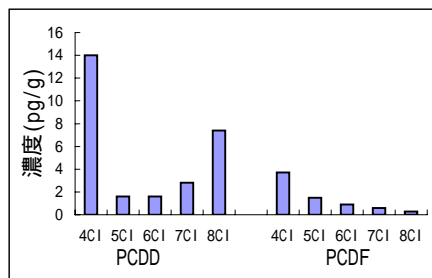


注：平成11年度は調査対象としていない。

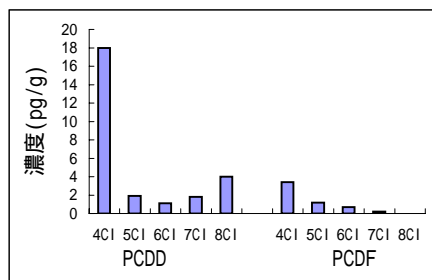
東京湾



有明海



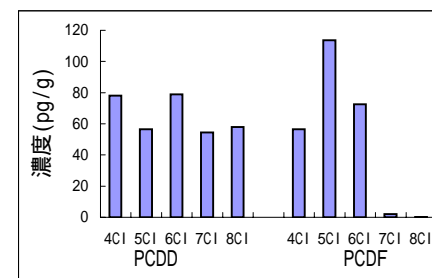
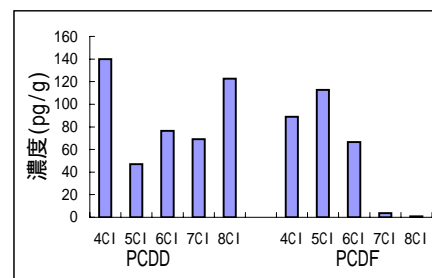
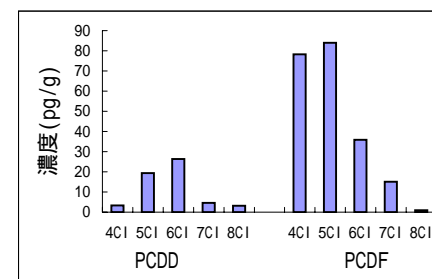
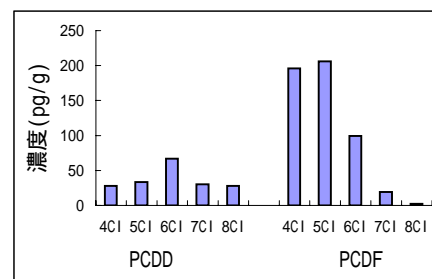
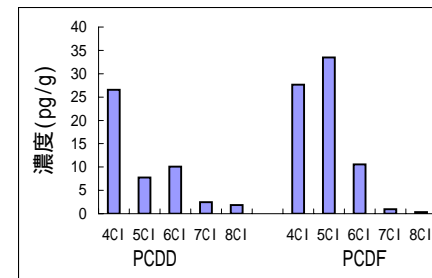
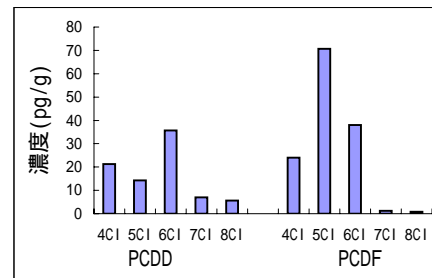
富山湾



注：PCDDの4ClはTeCDD、5ClはPeCDD、6ClはHexCDD、7ClはHepCDD、8ClはOCDDを示す（各同族体に含まれる異性体については表2を参照）。  
PCDFの4ClはTeCDF、5ClはPeCDF、6ClはHexCDF、7ClはHepCDF、8ClはOCDFを示す（各同族体に含まれる異性体については表2を参照）。

底生性サメ類  
平成10年度

平成11年度



注：底生性サメ類について富山湾のデータが示されていないのは、検体数が少ないためである。

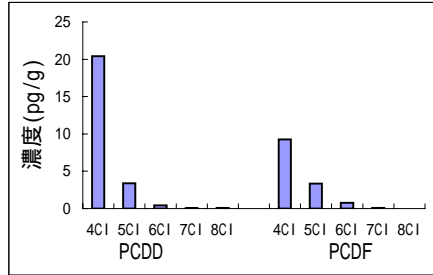
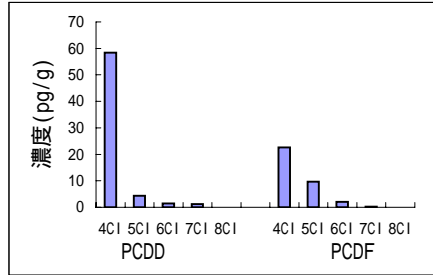
図5(1) PCDDとPCDFの組成（肝臓部）

イカ類

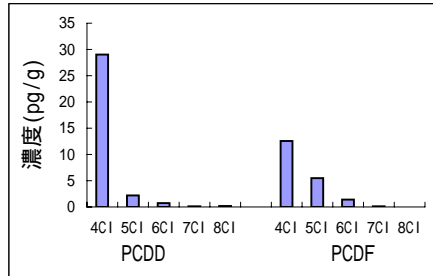
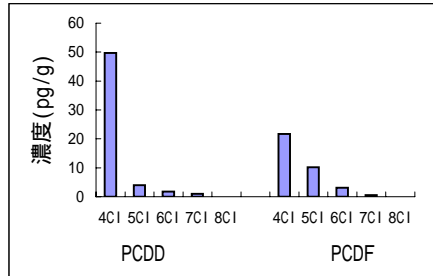
平成10年度

平成11年度

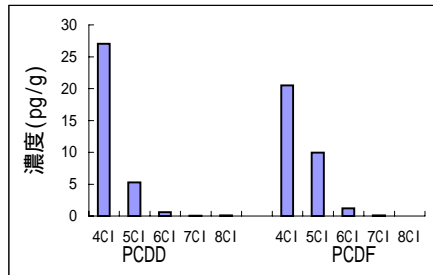
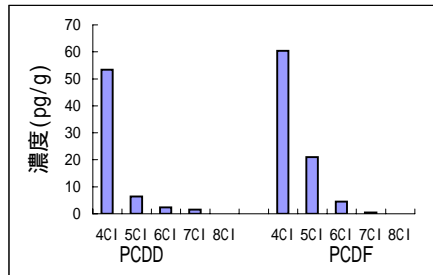
親潮域



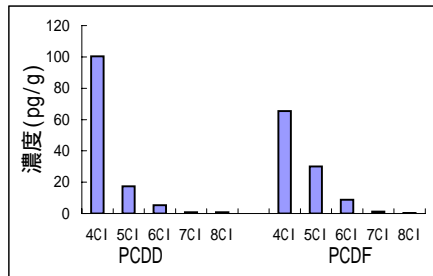
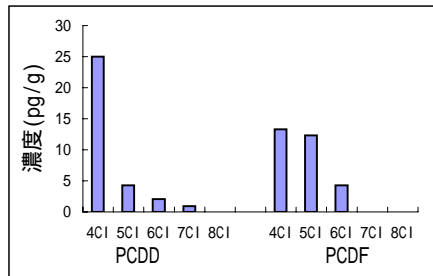
黒潮域



東シナ海域



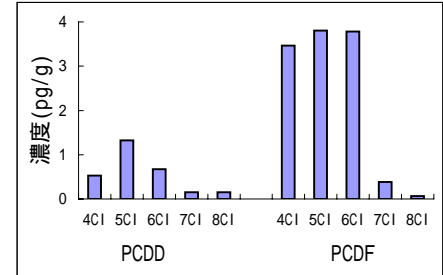
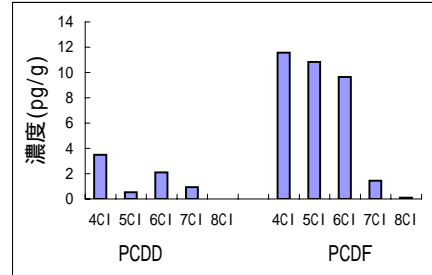
日本海域



タラ類

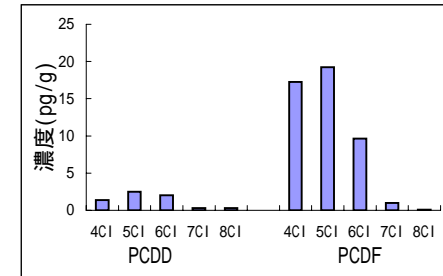
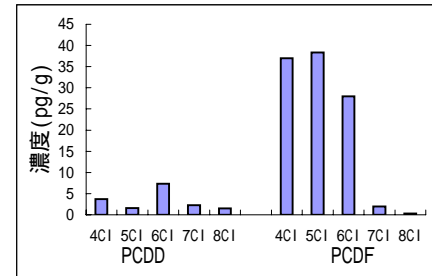
平成10年度

平成11年度



注：タラ類は黒潮域において調査対象としていない。

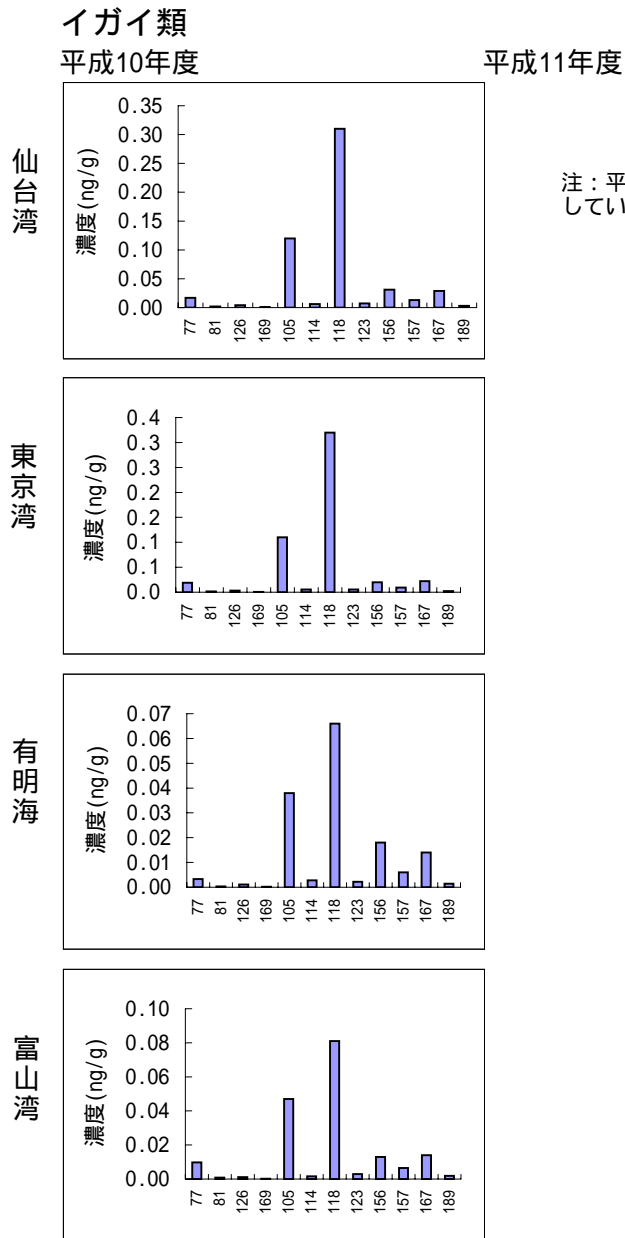
注：タラ類は東シナ海域において調査対象としていない。



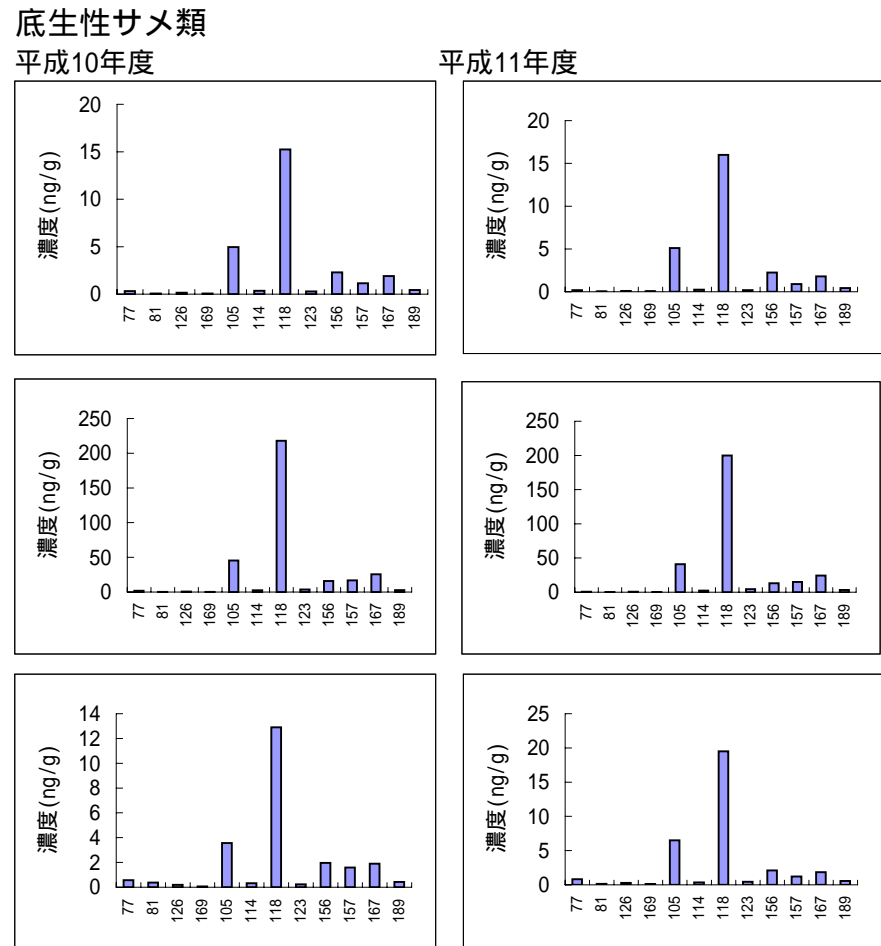
注：PCDDの4ClはTeCDD、5ClはPeCDD、6ClはHexCDD、7ClはHepCDD、8ClはOCDDを示す（各異性体は表2を参照）。  
PCDFの4ClはTeCDF、5ClはPeCDF、6ClはHexCDF、7ClはHepCDF、8ClはOCDFを示す（各異性体は表2を参照）。

図5(2)

PCDDとPCDFの組成（肝臓部）



注：平成11年度は調査対象としていない。



注：底生性サメ類について富山湾のデータが示されていないのは、検体数が少ないためである。

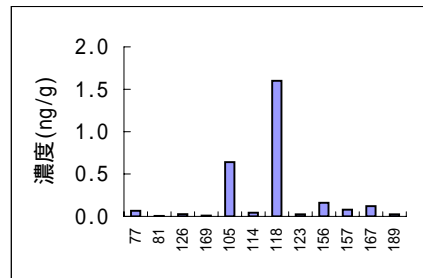
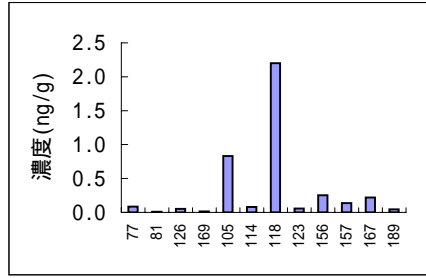
注：横軸の数値はIUPAC（国際純正及び応用化学連合）No.を示す（各同族体及び異性体については表2を参照）。

図6(1) co-PCBの組成（肝臓部）

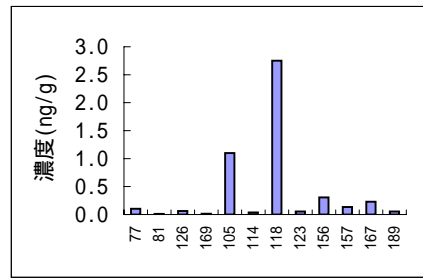
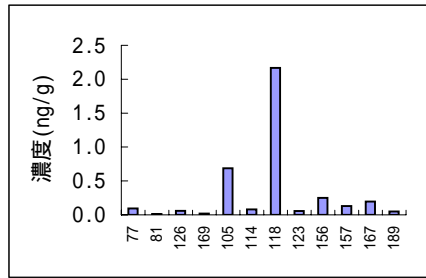
イカ類  
平成10年度

平成11年度

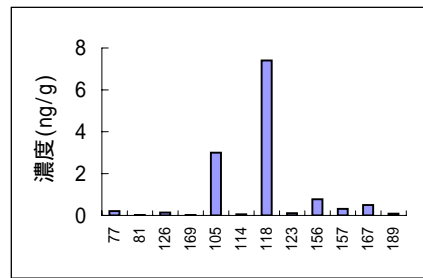
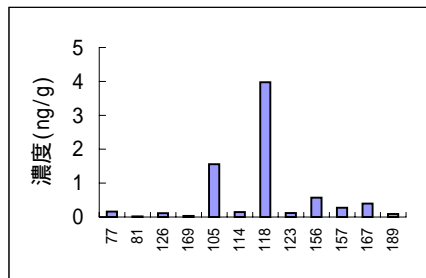
親潮域



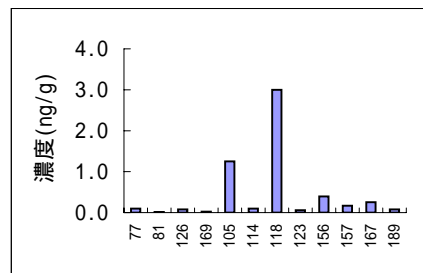
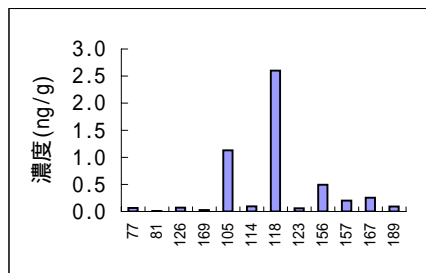
黒潮域



東シナ海域

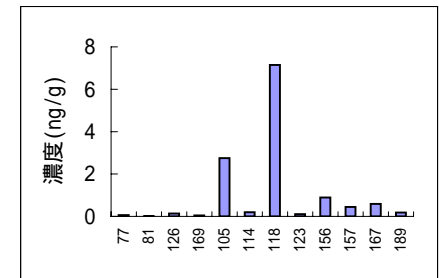
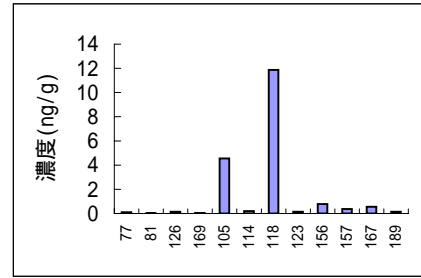


日本海域



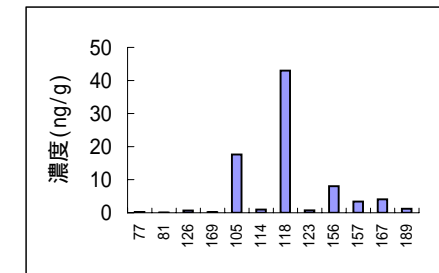
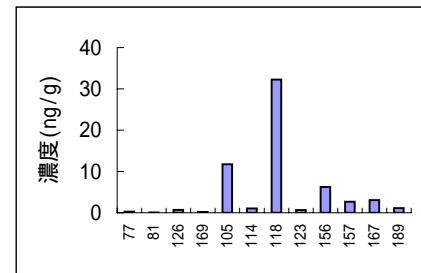
タラ類  
平成10年度

平成11年度



注：タラ類は黒潮域において調査対象としていない。

注：タラ類は東シナ海域において調査対象としていない。



注：横軸の数値はIUPAC（国際純正及び応用化学連合）No.を示す（各同族体及び異性体については表2を参照）。

図6(2)

co-PCBの組成（肝臓部）